

北海道厚生局医療課長 殿

厚生労働省保険局医療課長

旧総合病院における療養担当手当の取扱いについて

医療法の一部を改正する法律（平成9年法律第125号）による改正前の医療法（昭和23年法律第205号）第4条の規定による承認を受けている病院である保険医療機関（以下「旧総合病院」という。）の外来において2以上の診療科にわたって診療を行った場合の取扱いについては、「旧総合病院の診療報酬明細書等の取扱いについて」（平成22年1月29日医療課事務連絡）にて既にお知らせしているとおり、平成22年4月診療分より、1枚の明細書に併せて記載することとしているところである。

これに伴う「診療報酬の算定方法」（平成20年厚生労働省告示第59号）第5号に規定する療養担当手当の算定方法については下記のとおりとするので、その取扱いに遺漏のないよう、貴管下の旧総合病院及び審査支払機関に対し、周知徹底を図られたい。

記

- 1 医科外来又は歯科外来の療養担当手当については、平成22年4月以降の診療分についても、当分の間、従前どおり、受診した診療科ごとの算定を可とすること。
- 2 上記1の「受診した診療科」とは、別表に定める診療科（別表に定める診療科以外の診療科名がある場合には、最も近似する別表に定める診療科）のことをいうものとする。
- 3 療養担当手当を複数回算定する診療報酬明細書については、受診した診療科名を摘要欄に記載すること。

( 別 表 )

診 療 科		
内 科	心臓血管外科	心療内科
精神科	小児外科	アレルギー科
神経科	皮膚泌尿器科	リウマチ科
神経内科	皮 膚 科	リハビリテーション科
呼吸器科	泌 尿 器 科	
消化器科	性 病 科	
胃腸科	こ う 門 科	
循環器科	産 婦 人 科	
小児科	産 科	
外 科	婦 人 科	
整形外科	眼 科	
形成外科	耳鼻いんこう科	
美容外科	気管食道科	
脳神経外科	放 射 線 科	
呼吸器外科	麻 酔 科	